

水辺の小さな自然再生の全国普及と技術向上を目指して ～2020年のJRRN活動報告～

審議役/日本河川・流域再生ネットワーク (JRRN) 代表理事 土屋 信行
水循環・まちづくり・防災グループ 研究員/日本河川・流域再生ネットワーク (JRRN) 事務局員 和田 彰

1. はじめに

当研究所が事務局を務める日本河川・流域再生ネットワーク (以下、JRRNと呼ぶ) が、「小さな自然再生」研究会の幹事として水辺でできる小さな自然再生の全国普及を始めて8年目に突入しました。本稿では、コロナ禍の2020年における小さな自然再生の普及促進と技術向上に関わる活動概要を報告します。

2. 水辺の小さな自然再生事例集”第2集”発刊

JRRNによる水辺の小さな自然再生の普及活動は、2015年3月に発刊した「水辺の小さな自然再生事例集」の制作から始まりました。この事例集の続編として、『できることからはじめよう 水辺の小さな自然再生事例集 第2集』を2020年3月に発刊しました。



事例集 (第2集) 表紙と掲載事例マップ

この続編では、前半部において、水辺でできる小さな自然再生について理解を深めるため、小さな自然再生の大きな役割、地域づくりと教育への効果、適用される工法の類型整理、また取組に際しての留意点や安全管理について紹介しています。また後半部では、北海道から九州まで14の事例について、実際に小さな自然再生に取り組む担い手の方々に、活動の経緯や目的、実施体制、工法の説明や工夫した点、使用材料や工具、施工後の維持管理や利活用の工夫、活動の効果やキーパーソンなどを執筆頂きました。

本事例集の印刷製本版冊子 (全100ページ) をご希望の方は、送料のみご負担頂き無料で謹呈します

ので、詳細はJRRNウェブサイト (<http://www.a-rr.net/jp/>) をご覧ください。

3. 小さな自然再生現地研修会のシリーズ開催

小さな自然再生の技術向上を目的に、2015年より「小さな自然再生」現地研修会をシリーズ開催しています。

2020年は、新型コロナウイルス感染防止の観点から、当初予定していた規模を縮小しての開催となりましたが、各開催地の共催及び協力団体関係者、座学講義の講師や現地技術指導役としてご協力頂いた「小さな自然再生」研究会の専門家各位、また運営をサポート頂いた学生チームや研修会参加者のおかげで、全3回の現地研修会を2020年11月に連続開催することができました。



現地研修会の開催実績 (全11回)

昨年に開催した全3回の「小さな自然再生」現地研修会の概要を以下に紹介します。

(1) 第9回現地研修会 in 愛知県・矢田川

- ◆日時：2020年11月13日 (金)
- ◆場所：愛知県名古屋市・矢田川
- ◆参加人数：37名
- ◆主催：愛知県建設局河川課、矢田・庄内川をきれいにする会、小さな自然再生研究会、JRRN
- ◆テーマ：事前モニタリングで学ぶ土砂移動～河川環境改善を目的としたバープ工の設置が予定されている現場において、河道内地形の事前モニ

タリングのポイント、川の変化の履歴や洪水頻度、土砂移動等について座学と現地調査（河道内地形測量、河床材料調査、流速測定、生物調査等）を通じて学びました。



(2) 第10回現地研修会 in 秋田県・斉内川

- ◆日時：2020年11月24日（火）
- ◆場所：秋田県大仙市・斉内川
- ◆参加人数：33名
- ◆主催：（公社）全国土木コンクリートブロック協会東北地区協議会秋田県支部、小さな自然再生研究会、JRRN
- ◆協力：秋田県建設部河川砂防課、奥山ポーリング株式会社

◆テーマ：多自然をモニタリングする

2018年10月に設置した2基のバープ工周辺の河道内地形変化と生物生息状況について、座学と現地実習を通じて評価し、川の物理環境と生物環境のモニタリング方法について学びました。また、斉内川上流部に設置されたすずかけバープの視察も行いました。



(3) 第11回現地研修会 in 京都府・美山川

- ◆日時：2020年11月28日（土）
- ◆場所：京都府美山町・美山川
- ◆参加人数：32名
- ◆主催：NPO 法人芦生自然学校、小さな自然再生

研究会、JRRN

◆協力：美山漁業協同組合

◆テーマ：森と川の繋がりを考える

魚類、またその餌となる水生昆虫を増やしていくことを目指し、森と川のつながりについて座学で学び、小魚や水生昆虫の餌場となる石積みによる「落ち葉だまりづくり」を参加者で実演しました。気温5度の寒さの中、2基の捨て石バープを手づくりで仕上げ、落ち葉を流しての実験を行いました。



なお、全3回の「小さな自然再生」現地研修会概要報告ショートムービー（各5分程度）を作成し、JRRNの公式YouTubeページに公開しておりますので、ご覧頂ければ幸いです。



JRRNのYouTubeページ

4. おわりに

2021年も「小さな自然再生」現地研修会のシリーズ開催を予定しておりますので、多くの方々のご参加をお待ちしております。

なお、水辺の小さな自然再生の普及活動は、「小さな自然再生」研究会及び各現場の河川管理者や川づくりの担い手の協力、また公益財団法人河川財団の河川基金の助成を得ながら取り組んでおり、関係者各位に厚く御礼申し上げます。